



平成26年8月4日

各 位

会社名 東海カーボン株式会社
代表者名 代表取締役社長 工藤 能成
(コード番号 5301 東証第一部)
問合せ先 経営管理本部経理部長 松原 和彦
(TEL. 03-3746-5100)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年6月27日に公表しました平成26年12月期（平成26年1月1日～平成26年12月31日）の第2四半期連結累計期間の業績予想を下記の通り修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成26年12月期第2四半期連結業績予想値の修正（平成26年1月1日～平成26年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	54,900	1,200	700	300	1.41
今回修正予想(B)	55,437	1,386	1,242	780	3.66
増減額(B-A)	537	186	542	480	—
増減率(%)	1.0	15.5	77.5	160.2	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成25年12月期第2四半期)	50,443	854	1,990	990	4.64

2. 修正の理由

当第2四半期連結累計期間の営業利益は、緩やかな景気回復傾向が持続するなかで、在庫削減やコストダウン等により前回予想を上回る見込みとなりました。また、関連会社の業績悪化に伴い第1四半期に貸倒引当金繰入額等の費用を計上しましたが、第2四半期において当該関連会社に対する債権放棄の実施を決定し、関連会社における債務免除益3億39百万円を持分法投資利益として反映させたため、経常利益および四半期純利益が前回予想を上回る見込みとなりました。

なお、持分法投資利益の増加は、平成26年6月27日に発表しました業績予想の下半期業績において既に織込んでいたことから、通期業績予想については変更しておりません。

※ 上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

以 上